記者発表資料

平成２６年　７月　７日
北上川ダム統合管理事務所

洪水期を万全の体制で！！

～　洪水が多く発生する季節を迎え　～

７月に入りこれからの洪水が多く発生する季節となりました。
このため、北上川ダム統合管理事務所で管理している５ダム（四十四田ダム、御所ダム、田瀬ダム、湯田ダム、胆沢ダム）では、貯水位を洪水貯留準備水位（注１）まで低下させるとともに、施設等の補修・点検等も行い、洪水期（注２）を万全な体制で迎える準備が整いました。

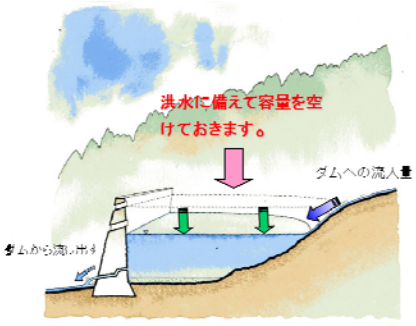
北上川上流では、７月～９月までの３ヶ月間を洪水期と呼んでおり、ダムではこの期間中の貯水位を「洪水貯留準備水位」まで低下させ、洪水に備えます。

昨年は、８月９日豪雨により御所ダムで、９月１６日台風１８号では四十四田ダムにおいて何れも計画を上回る既往最大の洪水が発生しました。

全国各地で集中豪雨が多発するなど、予測が困難な気象現象が多くなり、これまで以上にダムの役割が重要となってきています。

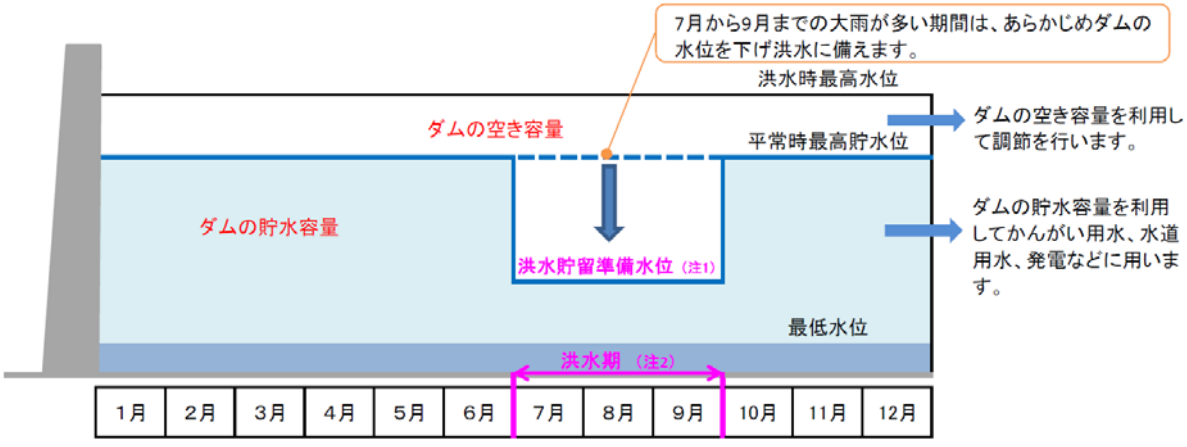
北上川ダム統合管理事務所では、洪水期を万全な体制で迎え、洪水による被害軽減に貢献できるような適切な防災操作を実施します。

また、現在発達中の台風第８号においても、万全な体制で備えます。



年間のダム運用方法

ダムでは、ダムの空き容量を用いて洪水調節を行う治水機能と、ダムに貯め込んだ水を用いてかんがい用水、水道用水、発電等に利用する利水機能があります。洪水調節のためにはできるだけ空き容量を確保する必要がありますが、水利用に用いるための水を溜め込むことも必要です。このため、台風などによる洪水が多発する期間のみ空き容量を多く確保し、洪水に備えるように運用を行っています。



＜岩手県政記者クラブ＞

〈問い合わせ先〉
国土交通省 東北地方整備局　北上川ダム統合管理事務所
〒020-0123　盛岡市下厨川字四十四田１番地
電話番号０１９－６４３－７８３１（代表）
副所長（管理）菅原　裕彦（内線 204）
管理第一課長　田中　　誠　（内線 331）